



メール（メールソフト・システム）
Webサービス（SOAP/REST API）で
FAXの送信・受信を可能にするインターネットFAXサービス

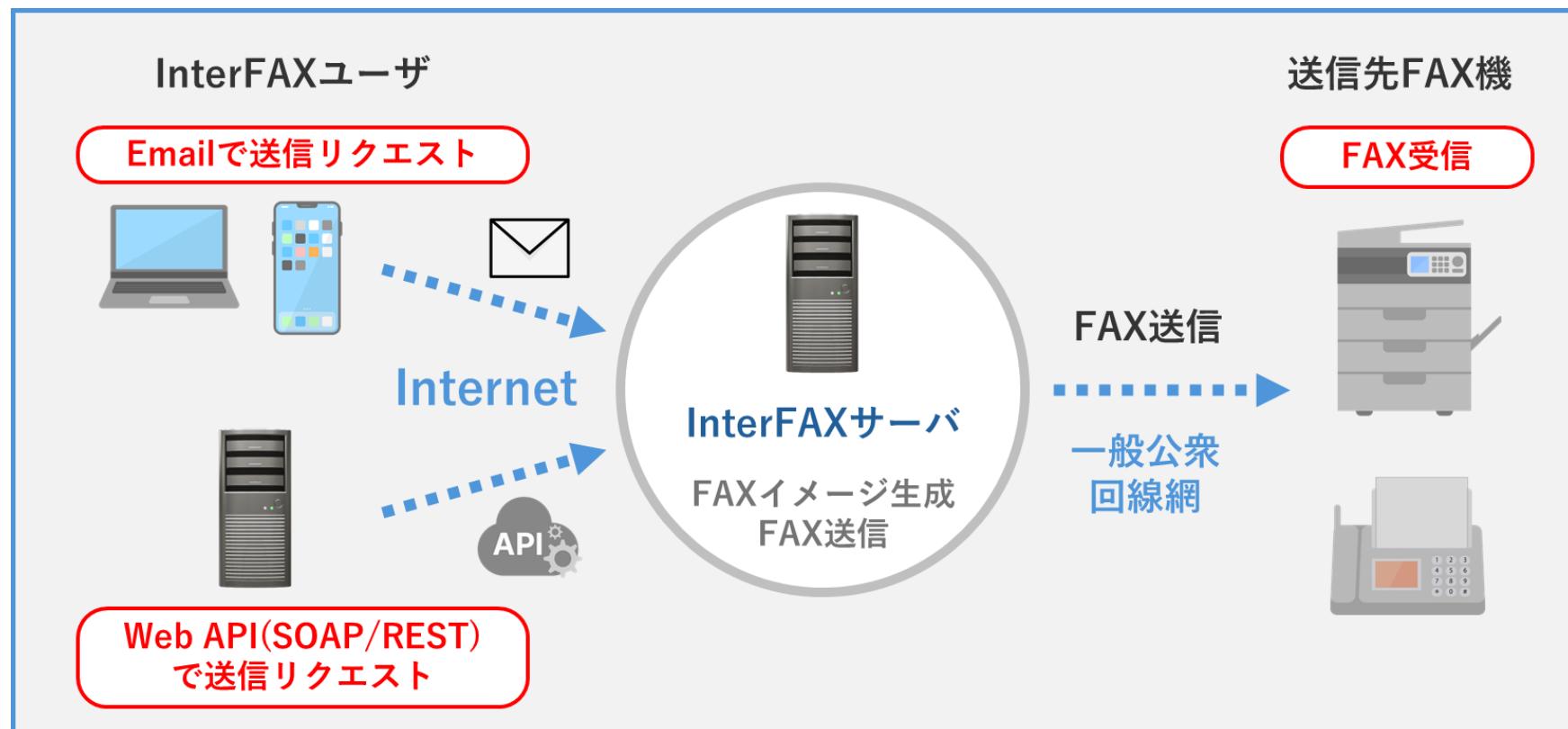
InterFAXサービス

doit



Rev. 01

メールまたはWebサービス（SOAP/REST API）にて
お客様からFAX送信リクエストを受けてFAX送信をおこなうサービスです。
送信先では通常のFAXとして受信します。



書類印刷の必要なし
ファイルをメールへ添付しFAX送信

FAX機へ移動する必要なし
パソコンからEmailを送信する
だけでFAX送信が可能

ハード（FAX機・モデム）やFAX
回線、専用ソフトの必要なし
メールソフトとネット環境で
FAX送信が可能

場所を選ばず
ネット環境があれば外出や移動中も
どこでもFAX送信が可能

大量FAX送信も短時間で処理
ASPサービスのため、
一日数千件規模の送信にも対応

送信中も別のFAX送信、受信が可能
複数回線を用意
同時並行でFAXを送受信

自動FAX送信システムの構築
Webサービス対応
(SOAP/REST API)

一般企業

事務効率の向上、
FAX機やFAXサーバの
代替として



予約サイト

Web受付した
予約情報を
リアルタイムにFAX転送



メーカー、製造業

見積書・発注書・
納品書等のシステム連携
APIで自動FAX送信



ECサイト

Webで受付した
注文や問い合わせを
リアルタイムにFAX転送



SOHO・個人

FAX機の
代替ソリューション
外出先でのFAX送信等



既存メール環境ですぐに利用可能

FAX機、FAXサーバ、FAX用回線など一切の設備投資が不要。導入やランニングのコストを大幅に削減。インターネットとメール送受信の環境があればパソコン、スマホ、タブレットから外出先でもFAX送信可能。SMTP準拠のメールソフト・メールシステムがあればご利用いただけます。
(Outlook、Becky!、Thunderbird、Gmail、サイボウズ、Microsoft Teams、AppleMail、Yahoo! Mail等)

送信サービス利用者数

メールでFAX送信をおこなう場合、利用者メールアドレスの事前登録が必要ですが、登録可能件数は無制限のため、一契約（1アカウント）で複数名での利用が可能。

シンプルなFAX送信方法

送付先FAX番号の事前登録は不要。“**03-1234-5678@fax.tc**”といったFAX番号を含むアドレスを指定し、メール送信をすると添付ファイルやメール本文の内容がアドレスの相手先にFAXとして受信。

FAX後の送信結果通知機能も完備

FAX送信後の結果は、1) InterFAXから送信される通知メール、2) 管理サイト「アカウント管理Web」の送信履歴、と2つの方法でほぼリアルタイムに送信状況を確認でき、「アカウント管理Web」では、再送信やFAXイメージの確認も可能。

対応ファイル形式

PDF, MS-Office (doc/docx/xls/xlsx/ppt/pptx), テキスト, HTML, URL
イメージファイル (TIF/TIFF/JPG/JPEG/GIF/PNG), ZIPファイルに対応。
※ パスワード付きファイルは不可

添付可能ファイル数、ファイルサイズ

ファイル数の制限なし、合計ファイルサイズ20MBまで。
※ メールに電子署名を付加した際は10MBまで。
※ お客様メールサーバの仕様や設定で最大サイズがある場合はその制限内。

送信開始日時指定（予約送信）

メールの件名に **「/d yyyy-mm-dd time」** フォーマットを指定することで、FAX送信開始日時を指定可能。（最大30日後までの予約送信が可能）

FAXサイズおよびクオリティ

解像度 : ファイン／標準
品質 : ハーフトーン／白黒
用紙サイズ、方向 : A4／B4／レター／リーガル、縦／横（テキスト送信時）

ヘッダ機能

送信FAXのヘッダ部分に各種情報を挿入印字。

リスト機能

送信先を事前登録することで最大20,000箇所へ同報FAX送信が可能。

充実した管理機能

InterFAXの管理サイト「アカウント管理Web」にて様々な管理機能を提供。

送信履歴、送信イメージ確認、送信履歴検索、送信履歴のエクスポート（CSV / XML）、プロパティ設定（送信可能者メールアドレス、FAXヘッダ、リトライ、通知メール、パスワード認証、電子署名・暗号化、FAXモード）、Web送信（ブラウザからのFAX送信）の管理、設定が可能。

アカウント管理Webで使用できるブラウザ

InterFAXの管理サイト「アカウント管理Web」へアクセス可能なブラウザ。

Windows: Chrome, Edge, Firefox, Opera

Macintosh: Safari, Firefox, Opera

全国一律料金

日本国内は、市内外、県外でも一律の送信料金。

海外への送信も同じ操作で利用でき、且つリーズナブルな価格で提供。

業務システム連携のベストFAXソリューション

システムからの自動FAX送信も InterFAXを利用すればメール送信機能の付加だけで連携が可能。

Webサービス(SOAP/REST API)では、FAX送信リクエストからステータス確認、エラー発生時の再送信等、リアルタイムでの運用が可能。

認証機能

ユーザ認証：登録されたメールアドレス以外の送信は不可

パスワード認証：メール本文にパスワード指定をすることで、パスワード一致のみFAX送信可

電子署名、暗号化機能（S/MIMEによる電子署名付加、暗号化送信）

電子署名：メール送信時に電子署名を付けることで、InterFAXが受信したメールが間違なくお客様からのメールであることが証明され、なりすましや改ざんを防ぎます。

暗号化：メールメッセージを暗号化することで、インターネット上の漏洩を防止します。

暗号化通信（SMTPS - SMTP over SSL/TLS）による送信

SMTPSおよびSTARTTLSにおいてTLS 1.2の接続に対応。お客様側メールサーバがSTARTTLS (port25) またはTLS (port465) 対応の場合、InterFAXとのメールサーバ間の通信を暗号化。

Webサービスの暗号化通信

InterFAX Webサービス（SOAP/REST API）では、HTTPS (TLS 1.2/1.3)での暗号化通信に対応。

IPアドレス制限

InterFAX管理サイト「アカウント管理Web」、Webサービス（SOAP/REST API）利用時、特定IPアドレス（複数可）からのアクセスのみに制限可能。



1. 新規メール作成

普段お使いのメールソフトで新規メールを作成。

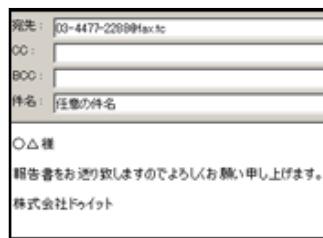


2. 送信先の指定

宛先(TO/CC/BCC)に送信先FAX番号を含めたアドレスを入力。

フォーマットは「市外局番+FAX番号@fax.tc」

(例：03-1234-5678@fax.tc)



3. 送信内容の指定、メール送信

通常のメール同様、ファイル添付やメール本文を入力してメールを送信。



4. 送信結果の通知（通知メール）

FAX送信が完了するとInterFAXより完了通知がメールで届き、送信成功可否、送信ページ数、通信時間等が確認可能。

FAX送信が完了すると、FAX送信結果をメールで通知します。

件名：	FAX送信が成功しました -> 0081363684001
InterFAX送信結果	
送信先:	0081363684001
担当者名:	0081363684001
開始:	2009/06/11 15:00:04
終了:	2009/06/11 15:00:36
送信結果:	0 - 完了
ページ数:	1
件名:	任意の件名
CSID:	InterFAX101
通信時間 [秒]:	19
メッセージID:	117023263

送信先： 00+国番号+FAX番号で表示
(0081363684001 ⇒ 03-6368-4001)

送信結果： 成功の場合は「0 - 完了」
失敗の場合はエラーコードと理由を表示
(例：6017 - 話中)

件名： リクエストメールの件名が表示

CSID： 送信先FAX機に登録されているIDが表示

※ 画像は「HTML-日本語」の通知メール
「HTML-英語」 「テキスト-英語」、「XML」
「CSV」でも受信可能

※ 通知メールは、通常 リクエストメールの送信者アドレス (From :) へ送信。
メール内に「Reply-to :」がある場合はReply-to : アドレスへ送信。
プロパティ設定で「通知メールのデフォルト送信先」の指定も可能。

※ 通知メールはプロパティ設定で「常時」、「成功時のみ」、「失敗時のみ」に設定可。

Webサービスの利用で“FAX送信システム”をスムーズに構築
.NETやJava、C#、ASP、PHP、Perl等の開発環境で利用できる
SOAP/REST APIでWebサービスへアクセス可能

高度な機能を利用したFAX送信

パラメータ指定で、リクエスト毎に高度な送信機能を利用可能

- * 複数宛先への送信
- * 複数ドキュメントの送信
- * 日時指定送信
- * 通知メール送信先アドレス指定
- * CSIDの指定
- * 解像度（標準・ファイン）設定
- * 用紙サイズ、用紙方向（テキスト）
- * 件名指定（要求メッセージのステータス入手や、送信履歴で表示が可能）

例：発注書送信時に件名に発注書番号を指定し、その番号でクエリ検索や送信履歴で後から参照が可能

FAX送信ステータスの取得

FAX送信リクエストのステータスをリアルタイムに確認できるリファレンスを提供
送信失敗の際はエラーコードが返されます。

FAX送信イメージの取得

送信したFAXのイメージ（G3 マルチページTIFF形式）を取得するリファレンスを用意
実務運用にあわせて取得したイメージデータの保存やWindowsビューワで閲覧、印刷が可能。

送信履歴ページで、ほぼリアルタイムに送信状況の確認が可能

ステータス 凡例	
	メール受信、 初期設定中
	送信準備完了
	送信中
	送信完了
	送信失敗
	送信保留中
	処理中 (リスト等)
	処理終了 (リスト等)

リスト送信や一括送信は集計表示



WEB送信 FAX履歴 プロパティ リスト 外部アプリ連携 アカウント管理

受信履歴 送信履歴 送信履歴の検索

送信履歴

合計 26 FAX

FAX番号/ 担当者名	件名	開始/ 終了	送信 ページ数	ユーザID/ リプレイ
0081363684300 株式会社ドゥイト	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:45	0	do-it test1@do-it.co.jp
0081363680000 飼土井戸システム開発	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:43	0	do-it test1@do-it.co.jp
0081363684300 株式会社ドゥイト	InterFAXリスト送信テスト	13 Jan 15:12 13 Jan 15:13	1	do-it test1@do-it.co.jp
	InterFAXリスト送信テスト 完了:1, 失敗:1, 合計:2	13 Jan 15:12 13 Jan 15:19	0	do-it test1@do-it.co.jp
0081363680000 飼土井戸システム開発	InterFAX送信テスト	13 Jan 15:08 13 Jan 15:22	0	do-it test1@do-it.co.jp

[ページ 1 / 11] <最初 <戻る 次へ> 最後>

更新 開始する [自動ページ更新]

件/ページ

履歴表示範囲
の選択

各種操作 凡例

各種操作 凡例	
	FAXイメージの ダウンロード・ 確認
	再送信
	履歴の 表示削除
	キャンセル 送信中止

各種条件でFAX送信履歴を検索が可能。
検索結果はCSV/XMLでエクスポートも可能。

WEB送信 FAX履歴 プロパティ リスト 外部アプリ連携 アカウント管理

受信履歴 送信履歴 送信履歴の検索

送信履歴の検索

件名	<input type="text"/>
FAX番号	<input type="text"/>
○ 期間	日付範囲: 2020-01-01 ~ 2020-01-01 (年-月-日)
○ 以降	1 日
● 期間を使用しない	FAXステータス <input type="button" value="全て"/>
リプライアドレス	<input type="text"/>
件/ページ	15
エクスポート	<input type="checkbox"/> 最大20,000レコード
リスト内非表示	<input type="checkbox"/>
ユーザID	全ユーザ <input type="button" value="全ユーザ"/>
<input type="button" value="検索"/>	

エラー分のみ検索し、一括再送信可能

FAXステータス	全て <input type="button" value="▼"/>
リプライアドレス	全て OK エラー
件/ページ	処理中 保留中

送信履歴をCSVやXML形式で
ダウンロード可能

エクスポート	<input checked="" type="checkbox"/> 最大20,000レコード
ファイル形式	<input checked="" type="radio"/> CSV <input type="radio"/> XML

プロパティページにてFAX送信の各種設定が可能。

WEB送信 FAX履歴 **プロパティ** リスト 外部アプリ連携 アカウント管理

全て アカウント情報 FAX受信 **FAX送信** 受信FAX転送・配信 共有 このページは利用できません

送信サービス利用者のメールアドレス追加

ユーザID: **FAX送信サービス利用可能者**

ユーザ	ドメイン
test1	do-it.co.jp

送信ユーザの追加

ユーザ: ドメイン: @ **追加**

FAX番号指定方法

送信元の国: 日本
送信元の市外局番:
更新

ヘッダプロパティ

FAXヘッダ:
ヘッダエディタ
更新

送信プロパティ

リトライ回数(最初のダイヤルも含む回数): 4 (1 ~ 10の間)
リトライ間隔(分): 3 (1 ~ 30の間)
更新

通知メール設定(常時、成功時、失敗時、送付しない)

通知メールとその他オプション

通知メール: **常時**
通知メールの種類: HTML - 日本語
FAXファイルを通知メールに添付:
通知メールデフォルト送信先:
常に通知メールデフォルト送信先を使用:

FAXイメージの削除

メール本文を常にFAXする:
更新

高度なオプション

FAXイメージの削除

InterFAX非対応ファイルの処理: InterFAX非対応ファイルの受信を拒否しない (ご注意: メール本文および対応ファイルのみ処理されます)
 InterFAX非対応ファイルの受信を拒否する (送信メールが「Message contains unsupported attachments」でエラーとなります)

Web通知のタイミング: 送付しない
Web通知: XML Web Service
Web通知URL:
更新

通知メール送付先の指定。(デフォルトは送信元アドレス)

各種認証の設定

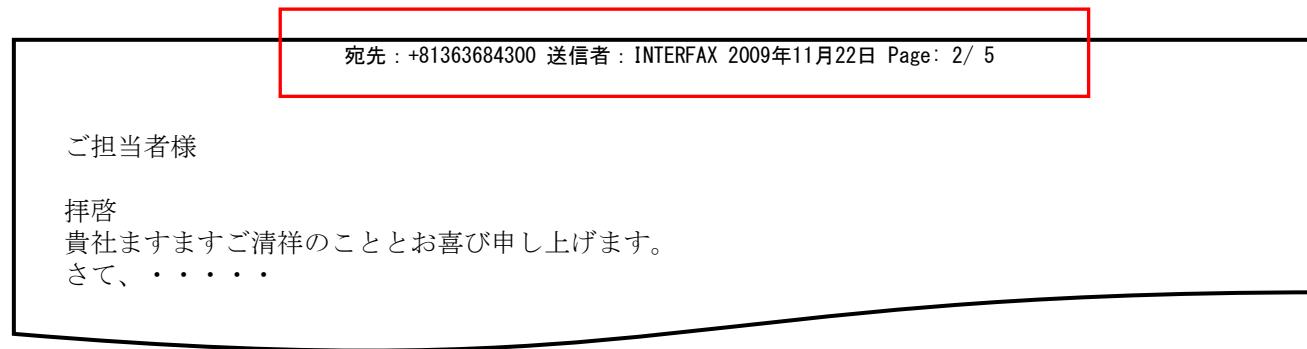
認証		
S/MIMEによる電子署名を付ける	<input type="checkbox"/>	(全てのメール送信)
パスワードが必要	<input type="checkbox"/>	(FAX送信時に毎回)
キーによる認証を使用	<input type="checkbox"/>	(現在、ご利用いただけます。)
暗号化メールのご利用 <small>【証明書の取得】をクリックしていただきますと、InterFAXの証明書を電子署名付き書をご利用いただくことでFAX送信するための暗号化メールの送信が可能となります。</small>		
<input type="button" value="更新"/>		
FAXモード【初期値】		
解像度	<input type="radio"/> フайн <input checked="" type="radio"/> 標準	
用紙サイズ	<input checked="" type="radio"/> A4 <input type="radio"/> レター <input type="radio"/> リーガル <input type="radio"/> B4	
用紙方向	<input checked="" type="radio"/> 縦 <input type="radio"/> 横	
品質	<input checked="" type="radio"/> ハーフトーン <input type="radio"/> 白黒	
デフォルトページスケール	<input checked="" type="radio"/> スケールしない <input type="radio"/> フィットページ	
FAXモード設定	レト文字コード	iso-2022-jp <input type="button" value="▼"/>
デフォルトフォントタイプ	MS Gothic <input type="button" value="▼"/>	
デフォルトフォントサイズ	3 <input type="button" value="▼"/>	
HTML背景色出力	<input type="checkbox"/>	
<input type="button" value="更新"/>		

CSIDの設定

ユーザID	do-it	
担当者名	<input type="text"/>	
メールアドレス	<input type="text"/>	
CSID	03-1234-5678	CSID - 空白にし
タイムゾーン	Asia/Tokyo (GMT+9:00)	<input type="button" value="▼"/>
<input type="button" value="更新"/>		
現在のパスワード	<input type="text"/>	
新パスワード	<input type="text"/>	
パスワード確認	<input type="text"/>	
<input type="button" value="新しいパスワードを保存"/>		

パスワード変更

「ヘッダプロパティ」設定で、送信FAXのヘッダ部分に各種情報を挿入印字が可能。



各種情報入力書式

情報	書式	設定（入力例）	表示例
送信先（相手側）のFAX番号	{to}	0363684300@fax.tc	+81363684300
送信元（送り主）のCSID	{from}	INTERFAX	INTERFAX
送信総ページ数	{totalpages}	5ページ	5
該当ページ番号	{pagenumber}	2ページ目	2
送信日	{dateyyyy/mm/dd} 他	2009年11月22日	2009/11/22
送信時刻	{timehhmm} 他	午後3時30分	15:30
任意のテキスト	テキスト	セミナーのご案内	セミナーのご案内

利用明細ページで送信明細等の確認が可能。



WEB送信 FAX履歴 プロパティ リスト 外部アプリ連携 **アカウント管理**

ユーザ管理 **利用明細 (送信サービス)** ユーザメッセージ

利用明細 (送信サービス)

このアカウントは次の貨幣で管理されています: **JPY**

発行日	終了日	当月利用分	アクション
01/06/2010	01/07/2010	¥ 211	現在の状況
01/07/2010	01/08/2010	¥ 194	現在の状況
01/08/2010	01/09/2010	¥ 1,676	現在の状況 / CSVファイルのダウンロード
01/09/2010	01/10/2010	¥ 2,462	現在の状況 / CSVファイルのダウンロード
01/10/2010	01/11/2010	¥ 44	現在の状況 / 明細 / CSVファイルのダウンロード
01/11/2010		¥ 642	現在の状況 / 明細

過去3ヶ月前までの明細データ
をCSVでダウンロード可能

現在の利用金額と与信残高の確認

利用明細 (送信サービス)

会社名	
通貨	¥
発行日	1 Jan 0:10
終了日	1 Feb 0:10
与信額	¥ 10,000
*** 未使用項目 ***	¥ 0
前回請求額	¥ 0
当月利用分	¥ 642
現在の与信残	¥ 9,358
戻る	

個々の送信料金の確認

利用明細 (送信サービス)

ユーザID	開始	FAX番号	ページ	価格/ページ	金額	合計
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	6.20	¥ 22	¥ 136	¥ 136
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	5.40	¥ 22	¥ 119	¥ 255
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	7.90	¥ 22	¥ 174	¥ 429
do-it	6 Jan 12:18	0081363684300	5.40	¥ 22	¥ 119	¥ 548
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.00	¥ 22	¥ 22	¥ 570
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.00	¥ 22	¥ 22	¥ 592
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.10	¥ 22	¥ 24	¥ 616
do-it	12 Jan 16:10	0081363684300	1.20	¥ 22	¥ 26	¥ 642

[ページ 1 / 1] <最初 戻る 次へ> 最後

FAX送信先データを事前登録、1回のメール送信で複数の宛先に同報送信が可能。

リスト数無制限

リスト毎最大20,000件まで送信先データ登録が可能



WEB送信 FAX履歴 プロパティ リスト 外部アプリ連携 アカウント管理

リスト表示 リスト内を検索

リスト表示

シェアードリストを含む

リスト名	操作
vendors [3]	[送信先] [更新] [削除] [インポート] [エクスポート]
customers [11]	[送信先] [更新] [削除] [インポート] [エクスポート]
members [0]	[送信先] [更新] [削除] [インポート]

リスト追加

リスト名:

シェアードリスト

CSVファイルでのインポート可能。データベースソフトやExcelから簡単にデータ入力が可能。



リストへのインポート: members (送信先 = 0)

このリストへのインポート可能最大件数は 20000 です
(リストの最大件数は20,000件です)

インポート

ファイルを選択 選択されていません

重複FAX番号削除

インポートデータの先頭行をフィールド名として使う

フィールドの区切り記号 セミコロン (;) フィールドを選択 ==

担当者名 == フィールドを選択 ==

会社名 == フィールドを選択 ==

TEL番号 == フィールドを選択 ==

インポート

メール送信時のアドレスは、list=リスト名@fax.tc



宛先: list=members@fax.tc

CC:

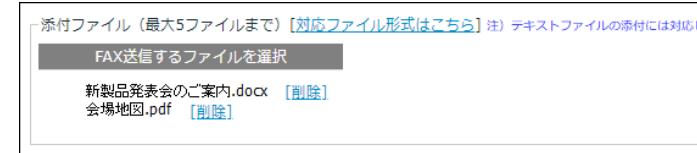
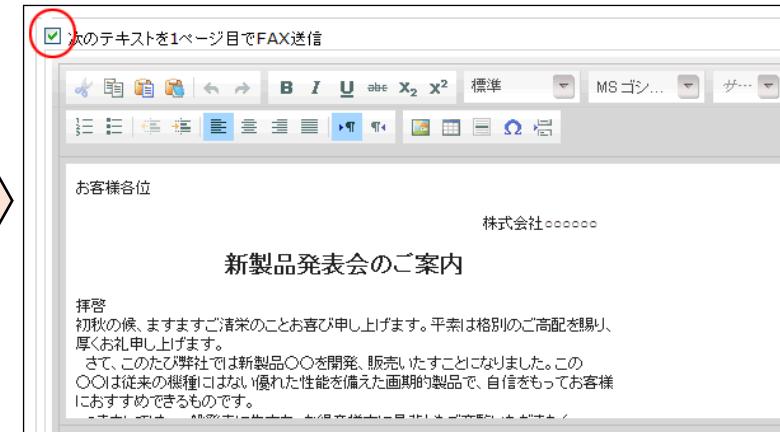
件名: 報告書

アカウント管理Web上から直接FAX送信も可能

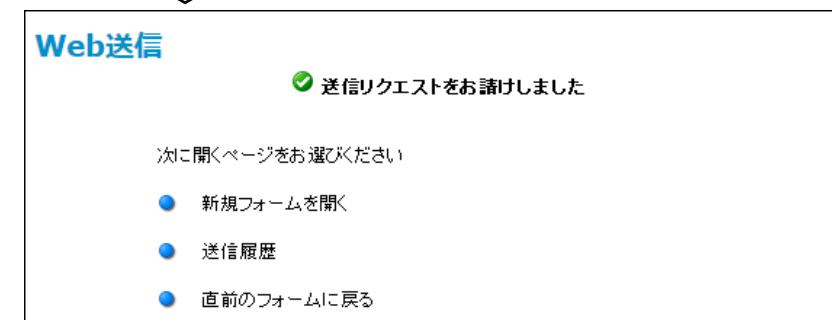
送信先FAX番号の直接指定や登録された送信リストの指定が可能。



ファイル添付のほか、直接テキスト入力也可。

[送信]ボタンをクリックすると
FAX送信を開始。



送信リクエスト毎にメールの件名にオプション指定し各種設定変更が可能。

指定項目	書式	
メール本文と添付ファイル	メール本文と添付ファイル両方 添付ファイルのみ メール本文のみ	/b /bn /bb
送信解像度	ファイン、標準	/rf、/rs
送信品質	ハーフトーン、白黒	/gs、/mono
用紙サイズ	/A4、/B4、レター、リーガル	/A4、/B4、/Letter、/Legal
用紙方向	縦、横	/Portrait、/Landscape
フォントサイズ・タイプ	サイズ(大きさ) タイプ(種類)	/FontSize n /FontType xxxx
背景色/バックグランド	印字	/ib
送信開始日時	日付時間指定 当日時間指定	/d yyyy-mm-dd hh:mm /d hh:mm
FAXヘッダ	付加、拒否	/h、/hn
リトライ	回数(1~6回)、間隔(1~30分)	/at n、/rti n

テキスト文書添付、テキストメール本文の送付時、文字フォントやサイズ変更が可能。

* デフォルト：MSゴシック、フォントサイズ=3（11～12pt相当）

メールの件名（Subject）にオプション指定することで、メール送信毎に変更も可能。

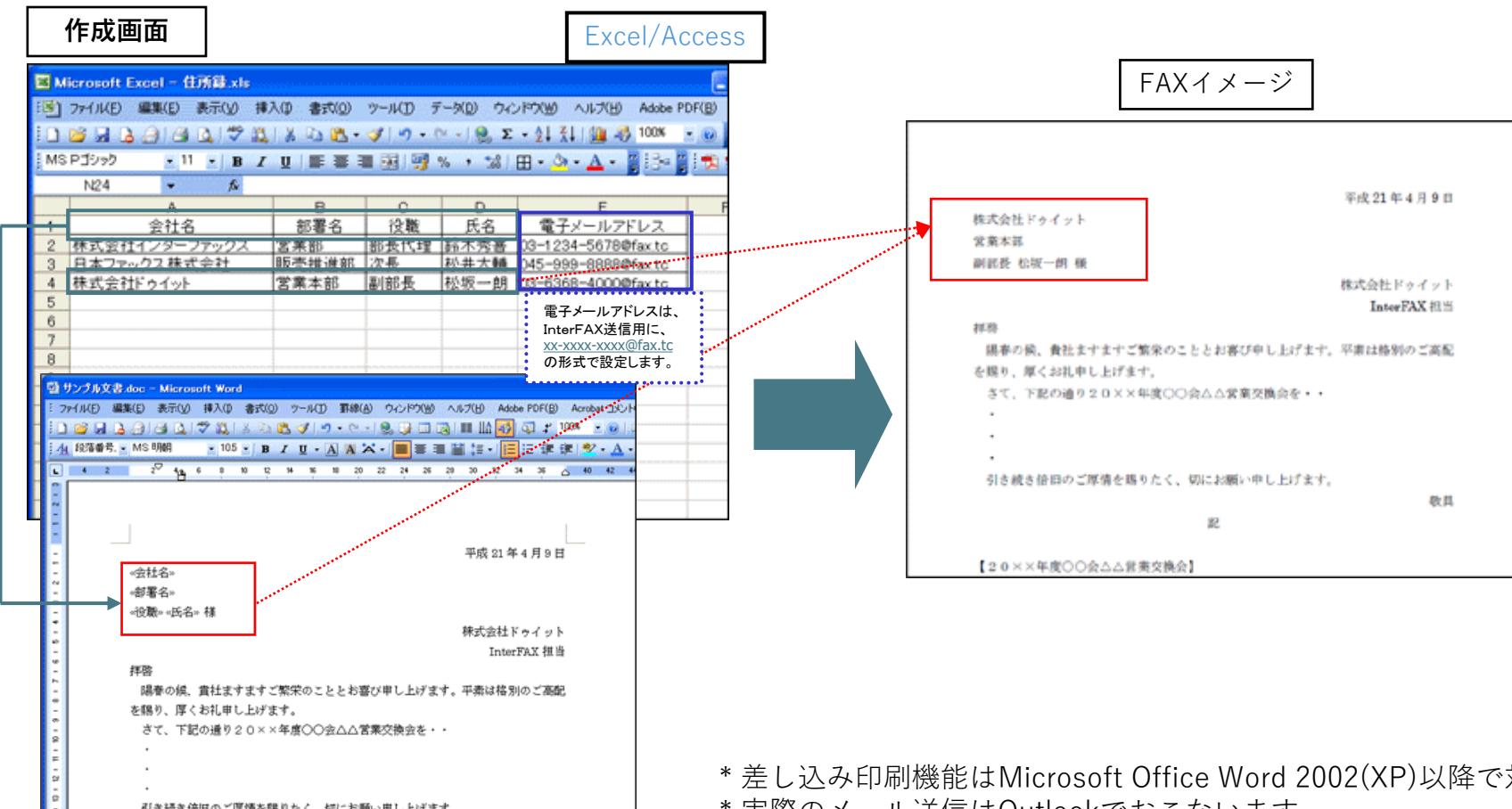
フォント名	指定名 (/FontType xxxx)	表示サンプル(1)	表示サンプル(2)
Arial	Arial	Arial	InterFAX
Arial Black	Arial Black	Arial Black	InterFAX
Comic Sans MS	Comic Sans MS	<i>Comic Sans MS</i>	<i>InterFAX</i>
Courier New	Courier New	<u>Courier New</u>	<u>InterFAX</u>
Georgia	Georgia	<u>Georgia</u>	<u>InterFAX</u>
Impact	Impact	Impact	InterFAX
Times New Roman	Times New Roman	<u>Times New Roman</u>	<u>InterFAX</u>
Trebuchet MS	Trebuchet MS	<u>Trebuchet MS</u>	<u>InterFAX</u>
Verdana	Verdana	<u>Verdana</u>	<u>InterFAX</u>
Arial Unicode MS	Arial Unicode MS	Arial Unicode MS	InterFAX
MS ゴシック	MS Gothic	<i>MS ゴシック</i>	<i>InterFAX送信サービス</i>
MS Pゴシック	MS PGothic	<i>MS Pゴシック</i>	<i>InterFAX送信サービス</i>
MS 明朝	MS Mincho	<i>MS 明朝</i>	<i>InterFAX送信サービス</i>
MS P明朝	MS PMincho	<i>MS P明朝</i>	<i>InterFAX送信サービス</i>
MS UI Gothic	MS UI Gothic	<i>MS UI Gothic</i>	<i>InterFAX送信サービス</i>
OCR A Extended	OCR A Extended	<i>OCR A Extended</i>	<i>InterFAX送信サービス</i>
OCRB	OCRB	OCRB	InterFAX送信サービス

サイズ指定 /FontSize n	該当ポイント数
1	7～8pt
2	9～10pt
3	11～12pt
4	13～14pt
5	18pt
6	24pt
7	36pt
指定なし	11～12pt

フォントサイズ別 文字数一覧（1ページあたりの最大値）

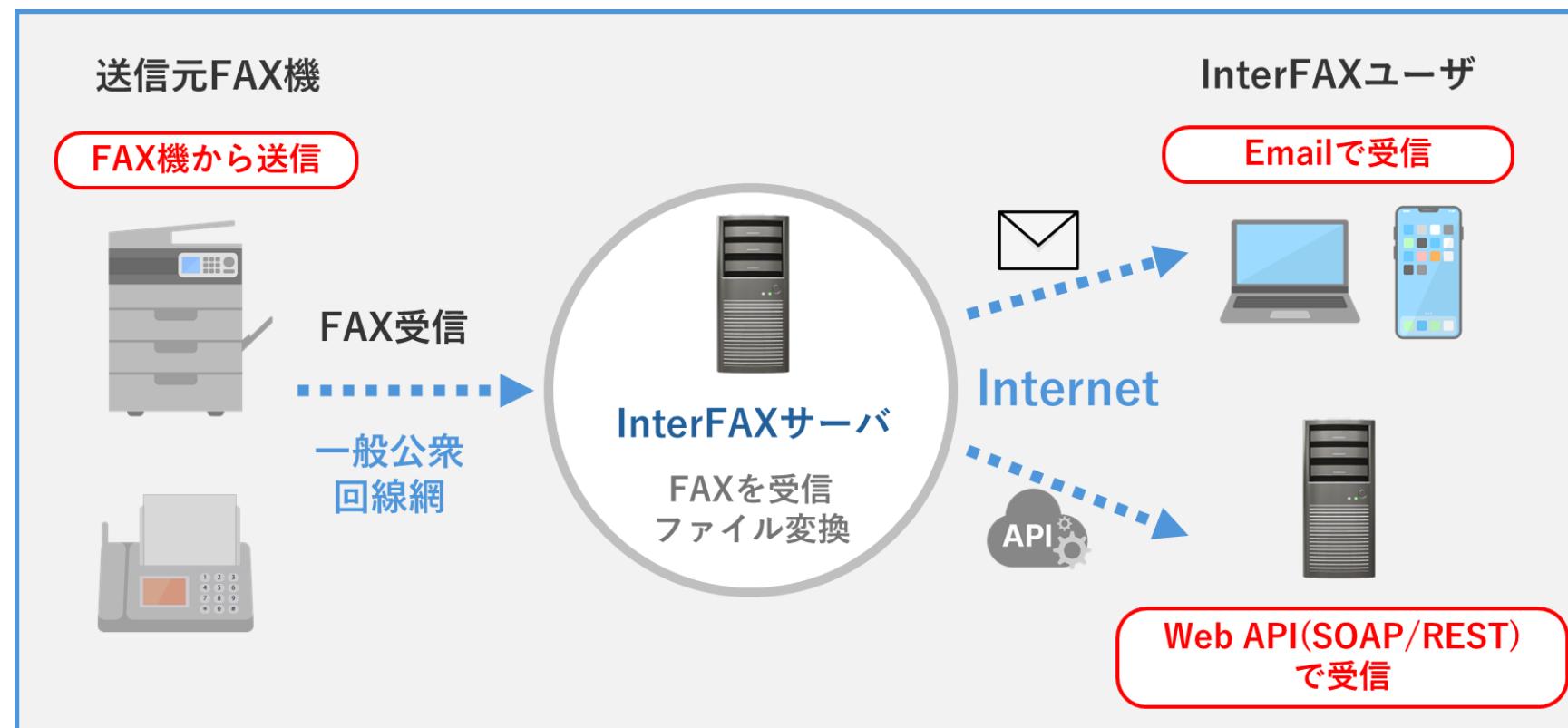
FontSize	A4縦			A4横		
	行数	半角文字数	全角文字数	行数	半角文字数	全角文字数
1	101	133	68	68	196	100
2	75	100	51	51	147	75
3	62	83	42	42	123	62
4	55	73	37	37	108	55
5	41	55	28	27	81	41
6	30	40	20	20	60	30
7	19	26	13	12	39	20

MS-WORDの文書差し込み印刷機能で、
複数相手先に異なる内容（社名、氏名等を記入）のFAXを一度に送信が可能。



- * 差し込み印刷機能はMicrosoft Office Word 2002(XP)以降で対応。
- * 実際のメール送信はOutlookでおこないます。
- * ヘッダやフッタ部分への差し込みはできません。

当社提供の「03」から始まる受信用FAX番号で受信したFAXを、
メール添付またはWebサービス（SOAP/REST API）にて
受け取ることができるサービスです。



メール環境があれば
FAX機や回線がなくても
いつでもどこでもFAX受信が可能

FAX受信が多く
複数FAX機を利用の場合
回線や保守コストの軽減が可能

受信FAXをファイルサーバ等に保存
することで管理が容易に

受信FAXをメールで
複数関係者へ配布が可能

FAX用紙や保守コスト等
経費の軽減

迷惑FAX等の不要FAXは
用紙印刷せず削除可能

Webサービス（SOAP/REST API）
に対応
自動FAX受信システム構築が可能

OCRシステムとの連携で
受信FAXのデータ化が可能

一般企業
事務効率の向上、
FAX機やFAXサーバの
代替として



予約・ECサイト
大量のFAX受信で
FAX機の代わりにメール受信



経費の軽減
FAX台数削減による
リース料金、保守料金、
用紙コストの削減



SOHO・個人
FAX機の
代替ソリューション
外出先でのFAX受信



人件費計算・受注処理
OCRとの組み合わせで
受信FAXの自動データ化処理



専用の受信用FAX番号を提供

東京“03”から始まる受信用FAX番号を提供。日本国内はもちろん海外からのFAX受信も可能
一度提供したFAX番号はサービス解約（退会）までご利用いただけます。

050番号のIP電話回線は不使用

エラー率の高い050番号のIP回線は使用していません。

受信可能なメールソフト・システム

一般的なインターネットメール(SMTP)
BASE64方式で添付ファイル受信できるメールソフト、システム

同時複数受信をサポート

提供する受信用FAX番号は1番号で同時に複数FAXの受信対応
短時間に大量のFAXを受信する場合も“ビジー”となる可能性は低いです。

登録可能な転送先メールアドレス数

受信FAXの転送先メールアドレスを最大20アドレスまで登録が可能
InterFAXの管理サイト「アカウント管理Web」にてお客様側にていつでも追加登録、削除ができます。

メール受信までの時間

InterFAX番号で受信したFAXはすぐに登録メールアドレスへ転送。待ち時間はほとんどありません。

受信FAXのイメージファイル

受信FAXはPDFまたはTIFF（マルチページTIF）形式のイメージファイルとしてメール添付で受け取れ、複数ページFAXも1ファイルとして受信します。（1回で最大100ページまで受信可）

1回のFAXで受信可能なページ数、FAXサイズ

1回での受信可能なページ数は100ページ、最大A3サイズまでの受信が可能

FAXイメージの保存期間

受信FAXイメージはInterFAXサーバに12ヶ月間保管。管理サイトからメール再送信やファイル取得も可能（InterFAXサーバに保存しない設定も可能です）

受信履歴

受信履歴も過去12ヶ月間、管理サイト「アカウント管理Web」にて確認が可能

受信FAXのバックアップ転送、自動配信機能

受信FAXのメール送信に問題が生じた場合、他のFAX番号へ自動転送が可能。
また、受信FAXを自動的に他のFAX番号（複数可）へ配信も可能。（要送信サービスお申込）

充実した管理機能

InterFAXの管理サイト「アカウント管理Web」にて様々な管理機能を提供

※ 受信FAX転送アドレス登録、受信履歴、転送メール結果確認、受信FAXイメージ確認（表示・ダウンロード）、メール再送、受信履歴検索、受信履歴CSVエクスポート、暗号化設定。

着信課金サービスを用意

0120、0800番号による通話料着信者払いの「着信課金オプション」サービスを提供
受信サービスと連携して利用が可能

業務アプリケーションとの連携

Webサービス(SOAP/REST API)の利用で効率的なシステム開発を実現。
ご利用のシステムに組み込みFAX受信、表示、印刷等、業務システムと連携可能

OCR連携による自動データベース化

OCRシステムとの連携で、FAX受信から受信内容のデータベース化まで完全自動化が可能
FAXからのデータ手入力業務を無くし、時間とコストの軽減を実現可能

電子化だからできること

受信FAXを電子ファイルで受けることで、簡単にファイルサーバにファイリングやデータベース化する等、紙ではできないことを実現。不要な広告FAXも印刷せず削除することで用紙やトナーも削減可能。

認証機能：電子署名（S/MIMEによる電子署名）

電子署名を付けることで、間違いなくInterFAXサーバが送信したメールであることを証明し、なりすましや改ざんを防ぎます。

暗号化機能（S/MIMEによる暗号化送信）

メールメッセージを暗号化することで、メールメッセージ（FAX内容）をインターネット上で盗み見されることを防ぎます。

Webサービスでの暗号化通信

InterFAX Webサービス（SOAP/REST API）では、HTTPS (TLS 1.2/1.3)での暗号化通信に対応

IPアドレス制限

InterFAX管理サイト「アカウント管理Web」、Webサービス（SOAP/REST API）利用時、特定IPアドレス（複数可）からのアクセスのみに制限可能

0800や0120で始まる番号による通話料着信者払いの「着信課金オプション」を用意。
InterFAXの受信FAX番号に割り当てられ、複数FAXの同時受信等メリットがあります。

提供可能番号

着信課金オプションのお申込み後、弊社より提供可能な着信番号をいくつかご案内します。
お客様にて着信番号を選択いただき手続きを進めます。

- ※ 番号型式：「0800-□□□-□□□□」、「0120-□□□-□□□」
- ※ 「0120」番号は提供できない場合がございます。

＜着信課金オプション ご利用料金＞

初期費用 : 1,320円 (本体価格: 1,200円)

月額基本料金 : 1,320円 (本体価格: 1,200円)

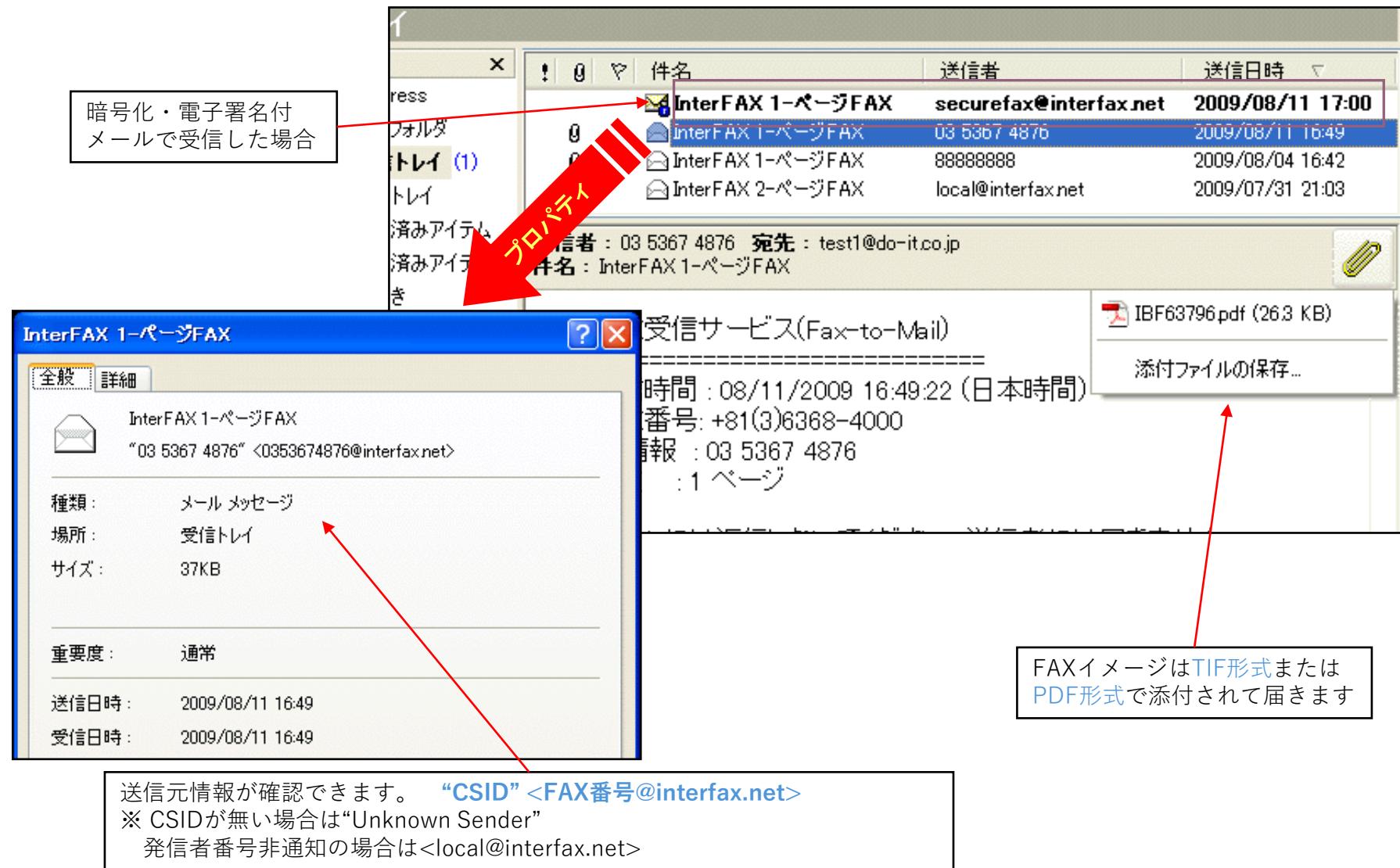
固定電話発着信課金料金 (通信料金) : 全国一律料金 > 11円 (本体価格: 10円) / 3分

※ 距離区分や時間帯に関わらず上記料金が適用されます

既存の着信課金番号での利用をご希望の場合

転送サービスの利用：既存の着信課金番号で割り当てられている回線番号からお客様契約の通信事業者が提供の転送サービス (NTT東西 ボイスワープ等) でInterFAX受信サービスFAX番号へ転送する方法。

番号ポータビリティ：既存の着信課金電話番号(0120-XXX-XXX等)を番号ポータビリティいただきInterFAX受信サービスFAX番号へ割り当てる方法。



Webサービスの利用でFAX受信アプリケーションの構築を効率的に実現可能。
Webサービスへは、.NETやJava、C#、ASP、PHP、Perl等の開発環境で利用できる
SOAP/REST APIでアクセス可能。

受信FAXリストの取得

Webサービス（SOAP/REST API）のリファレンスにて受信FAXリストを取得します。

受信FAXイメージの取得

FAX受信があった場合、FAX取得のリファレンスにて受信イメージファイルを取得します。

受信メッセージを既読にマークする

受信メッセージのステータスを「未読」から「既読」へ、またその反対も可能。
受信イメージデータをダウンロード後、「既読」にすることで処理済のステータスとし
常に新規の受信FAXリスト取得がおこなえます。

「アカウント管理Web」の[受信履歴]ページでは、FAX受信履歴やE-Mail送信状況の確認、受信FAXイメージの確認ができます。

□	ユーザ	ページ	CSID	発信者番号	受信日時	通信時間	▶
<input checked="" type="checkbox"/>	do-it	1	do it Inc.		7 Oct, 17:02	33	▶
文書名: Document_01 検索用参照情報: サンプル01 タグ: テストFAX メール送信成功: test1@test.jp (7 Oct, 17:03) doit_test@test.jp (7 Oct, 17:03) test44@test.jp (7 Oct, 17:02) メール送信中: test3@test.jp メール送信失敗: test@test.com (7 Oct, 17:02) FAX受信結果: 完了							
<input checked="" type="checkbox"/>	do-it	1			7 Oct, 16:30	39	▶
件/ページ 5							

[検索ボックス] 設定した文書名、タグ、参考情報、担当者名やメールアドレスで検索が可能。また、[詳細検索画面]で、文書タイプ、FAXステータス、CSID、発信者番号や期間で検索、検索結果をCSVファイル保存も可能。

履歴が複数ページに渡る場合、矢印クリックや任意のページ入力でページ移動。

受信FAXに文書名を登録したり、選択した受信FAX転送メールの再送、エラーとなったメールのみ再送等が可能。

[詳細情報] 転送メールの送信結果、その他受信FAXの詳細情報の確認。

[FAXイメージビューワ] 受信FAXイメージの確認、イメージファイルのダウンロード。

プロパティ[FAX受信]ページで、FAX受信のための各種設定をおこなうことができます。



FAX番号:+81(3)6368-4000

転送アドレス

登録済みメールアドレス	test1@do-it.co.jp	<input type="button" value="削除"/>	<input type="button" value="詳細設定[メール形式/セキュリティ]"/>
追加するメールアドレス [@yahoo.co.jp/@ybb.ne.jp は非推奨です]	<input type="text"/>	<input type="button" value="追加"/>	
受信FAXファイル形式	<input type="button" value="PDF"/> ▼	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px; display: inline-block;"> PDF TIF PDF TIFF-G3 TIFF-G4 </div>	
FAXイメージの削除	<input checked="" type="radio"/> 削除しない <input type="radio"/> 削除 <input type="checkbox"/> XML Web Serviceでの取得後に削除(アドバンスユーザ)	この「プライバシー機能 FAXのイメージをInterFAX 持いたしません。」	

InterFAXサーバにFAXイメージを残さない設定が可能。

暗号化や電子署名の設定

受信サービスのFAX転送メール
アドレスの追加。

受信FAXのデータ形式を選択可。
(PDFまたはTIFF)

受信FAXのバックアップ転送やFAX配信をおこなうことができます。

※ 本機能の利用には、送信サービスの申込が必要です。

受信したFAXがメール転送できない場合に、指定FAX番号へバックアップ転送できます。

受信FAXを自動的にFAX配信することが可能。
・配信先のFAX番号を指定可能。
（リスト機能も利用可。）
・配信条件を設定可能。

WEB送信 FAX履歴 プロパティ リスト 外部アプリ連携 アカウント管理

全て アカウント情報 FAX受信 FAX送信 **受信FAX転送・配信** 共有 このページは利用でき

受信FAX転送・配信

受信FAXバックアップ転送

バックアップ転送機能を使用する
FAX受信後、バックアップ転送送信開始までの時間(分): 0
バックアップ転送先FAX番号:
更新

受信FAX配信

受信FAX配信機能を使用する
配信先FAX番号:
複数指定の場合は、";"(セミコロン)で区切る
配信先にリストを使用する場合は、リストを選択します:
 members
 vendors
 次の発信者番号が一致した場合に配信
複数指定の場合は、";"(セミコロン)で区切る
 次のCSIDが一致した場合に配信
複数指定の場合は、";"(セミコロン)で区切る
更新

受信FAXの転送メールを暗号化したり、電子署名を付けたりすることができます。

セキュリティ設定: test1@do-it.co.jp

デジタルIDステータス: アップロードされました

InterFAXサービスにおけるお客様のデジタルID/パブリックキーのステータスです。

パブリックキーをInterFAXシステムに登録するためには、電子署名付きメール(暗号化)はしないでください。

digitalid@interfax.net

InterFAXシステムがあなたからの電子署名を受信すると、「電子署名」および「暗号化」機能の設定が自動的にメールアドレスに転送される全てのInterFAX受信サービスのFAX番号に反映されます。

電子署名または暗号化受信をしない場合はそれぞれのオプションのチェックボックスをオフにしてください。

電子署名 この機能を選択することでInterFAX受信サービスから送信する全てのメール(受信FAX)にInterFAXによる電子署名が付加されます。この機能により、メールが他者からのものではなく、確かにInterFAXから送信されたものであることを証明されます。

受信メールの暗号化 この機能を選択することでInterFAX受信サービスから送信する全てのメール(受信FAX)は暗号化されます。この機能により、受信FAXの内容を第三者が途中経路で不正に取得しても見ることができなくなります。

登録済みメールアドレス: test1@do-it.co.jp

追加するメールアドレス: [\[@yahoo.co.jp/@ybb.ne.jp\]](mailto:@yahoo.co.jp/@ybb.ne.jp)

転送アドレス

保存



機密性

- セキュアなデータセンターにて運用。
- ユーザID／パスワードによる認証。
- 管理サイト「アカウント管理Web」、Webサービス（SOAP/REST API）利用の場合はHTTPS（TLS 1.2/1.3）でのアクセス。
- IPアドレスによる接続制限（アカウント管理WebおよびWebサービスのアクセス）。

安全性

- アクセスログの取得、管理、日次でのバックアップ実施。
- 定期的な脆弱性診断の実施（プラットフォーム診断、Webアプリケーション診断）。
- ネットワーク経由の攻撃、侵入検知・遮断システム（IDS、ファイアウォール）。
- セキュリティパッチの適用。
- サービス退会時の適切なデータ削除。

可用性

- 24時間・365日のサービス稼働。
- サービス全体の稼働率99.99%以上の実績。
- メンテナンス時は事前にご案内の上、主に週末の夜間に実施し、サービスの停止、遅延は最小限となるよう調整。
- 各サーバ、ネットワーク回線の二重化、FAX送受信をおこなうFAXサーバの分散化。
- 障害があった場合はDC、サーバ、回線等切替により長時間のダウントIMEは最小限となる設計の元に運用。

事業継続管理

InterFAXサービスは海外および東京都内のデータセンター（DC）にて運営。各FAXサーバは世界中に10カ所程あり、どこかの国のDCが災害等で完全に停止した場合でも他国でバックアップできる体制。それぞれのDCでは複数台のサーバを稼働し、ハードウェアやネットワークトラブル等の発生時には他のサーバや回線に切り替え運用する仕組み。日本国内のInterFAXサービスのサーバは東京都内のDCにて稼働しており、無停電装置および自家発電装置により電力停止時でも一定時間サービスの稼働継続が可能。弊社オフィス内においても、UPSや予備電源にて万一の停電時でも一定時間の顧客対応（メールおよび電話）は継続できる体制。

ガバナンス

ドウイットにてプライバシーマークを取得、サービス開発・運用元のUpland社にてISO27001を取得しており、緊急対応の体制およびインシデント対応手順を含めた適切な個人情報保護、情報セキュリティの運用管理を実施。

InterFAX送信サービス

初期費用 : 無料
月額基本料金 : 1,000円（250円分の無料送信料込み）
日本国内への送信料金 : 22円（1ページあたりの送信時間が60秒以内の場合）

InterFAX受信サービス

初期費用 : 1,500円
月額基本料金 : 2,200円（1,000ページまでの受信料込み）
超過料金 : 10円（1,001ページ以上受信した場合）

- * 上記価格は消費税別の価格です。
- * 実際の請求額の計算は、税抜き額（本体価格）の合計に消費税を加算したものになります。
- * 送受信サービス両方をご利用の場合、月額料金は併せて3,000円になります。
- * 1ページあたりの送信料金22円は、送信時間が60秒以内の場合です。
60秒を超えるものは6秒毎に超過料金（1ページあたり送信料金の1/10）が掛かります。
- * 日本国内の携帯電話・PHS・ナビダイヤル(0570)等への送信、海外への送信は別体系となります。



InterFAXサービス：<https://www.interfax.jp/>

資料ダウンロード：<https://www.interfax.jp/document/>

よくある質問：<https://www.interfax.jp/faq/>

トライアル：<https://www.interfax.jp/trial/>

do it 株式会社ドゥイット

Email: info@interfax.jp

TEL: 03-5457-1553 FAX: 03-4477-2288

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト 14階